

認知症本人大使「とくしま希望大使（仮称）」について

○概要

認知症施策推進大綱（Ｒ元年６月）において、
「普及啓発・本人発信支援」が施策の柱の一つとされている。

厚労省では、認知症の人本人からの発信の機会を増やすため
令和２年１月に、５人を「希望大使」として任命し、
国が行う普及啓発活動への参加・協力などに取り組んでもらっている。

また、地域で暮らす本人とともに普及啓発に取り組むため、
都道府県ごとに、「地域版希望大使」を設置することを目指している。

○希望大使の任命状況

静岡県（Ｒ２年９月）をはじめ、
現在１４都府県で計５１名が任命されている。

○Ｒ５年度スケジュール

～Ｒ５．６月 設置要綱策定、候補者を募集
９月 「徳島県認知症対策普及・啓発推進月間」（９/２１～１０/２０）に、
「とくしま希望大使（仮称）任命式」及び、講演会への参加
１０月～ 県内外のイベント等で普及啓発活動を実施

○参考

国の希望大使



令和４年度アルツハイマー記念講演



講師：高知家希望大使



パネルディスカッションに
県内の当事者も参加